

## 目 次

まえがき

## 緒 言

			牙	5 I E	早 '	似小伙	凋(	C 14 C	. W.L	つな	もの	אנע.	••••••	1
1.	1.	微	小液	滴の	内部	邓圧力		-ラプ	ラスの	の式の	の問題	夏点-		1
1.	2.	微	小液	滴の	電子	上顕微鏡	竟的	観察	•••••	• • • • • •	•••••	••••	•••••	····3
1.	3.	液化	体の	表面	構造	<u> </u>	••••	·····	••••	•••••	•••••	••••		5
1.	4.	微	小水	商の	熱力	]学的表	多察	•••••	•••••	•••••	•••••	••••	••••••	9
	1.	4. ]	l. <i>P</i>	- T	`関係	系曲線								
	1.	4. 2	2. P	-V	関係	系曲線					÷			
1.	5.	微	小水	商の	動的	対挙動 と	: 過	剰工	ネルニ	ギーの	の発生	ŧ.	•••••	···15
	1.	<b>5.</b> 1	. 負	压0	の重	要性								
	1.	<b>5.</b> 2	2. 追	剰熱	热·	過剰仕	事の	の計算	Ĺ					
1	6	狭ノ		<b>割内</b>	の微	小水油	ដ			• • • • • •			• • • • • • • • • •	22

1. 7. 負圧の発生方法23
1. 8. 微小液滴から微小液滴機関へ ―生命の誕生―24
第2章 常温核融合と過剰エネルギー29
2. 1. 常温核融合の現状29
2. 2. 木炭陰極を用いた電解実験 ―合成か発熱か―31
2. 2. 1. 電解液の着色
2. 2. 2. 過剰熱の発生
2. 3. 木炭の水中浸漬による過剰熱の発生38
2. 4. 泡内微小液滴39
2. 5. 微小液滴論による常温核融合の説明42
第3章 原子転換は何故可能か47
第3章 原子転換は何故可能か47 3. 1. 桜沢による炭素間放電による鉄の創製48
3. 1. 桜沢による炭素間放電による鉄の創製48
3. 1. 桜沢による炭素間放電による鉄の創製
3. 1. 桜沢による炭素間放電による鉄の創製

第 4 草 生命体の独目性57
4. 1. 熱機関と微滴機関57
4. 2. 生命体の発生
4. 2. 1. 第一期 ―ミラーの実験―
4. 2. 2. 第二期
4. 3. 進化の原理64
4. 4. 生細胞の形成65
4. 5. 生細胞の生存と進化 —食の重要性— ···················67
第5章 微滴機関の応用71
5. 1. 核科学71
5. 1. 1. 放射性核廃棄物の無害化
5. 1. 2. 原子転換の化学
5. 1. 3. 生物と放射性物質
5. 2. 地球科学75
5. 2. 1. 水を含む岩石の強度低下
5. 2. 2. 点滴石を穿つ、土石流
5 9 3 地震の発生と水

5. 2. 4. 地震による地盤の液状化
5. 2. 5. 阪神淡路大震災の巨大一次災害
5. 3. 生物科学93
5. 3. 1. 原形質流動
5. 3. 2. 植物における水の蒸散 ―何故高所への水上昇は可能か―
5.3.3.動物における血流 —何故大流量が可能か—
第6章 筋肉というエンジン ······107
6. 1. 筋肉の種類と構造108
6. 2. 筋収縮の原理110
6.3. 筋収縮の挙動に及ぼすカルシウム・イオンの効果111
6. 4. 筋収縮力113
6. 5. 収縮筋の原形復帰
6. 6. 筋収縮のエネルギー118
第7章 骨 ─生命を支えるもの、無重力の効果から─ … <i>12</i> 3
7. 1. 骨におよぼす無重力の効果123
7. 2. 骨を構成する細胞125
7. 3. 骨による生物進化 ····································

				第8章	脳	•••••	·····129			
0		AND 146 F	38 1 1a	- my Am ne.						
8.	1.	做	判として 0	)脳細胞 …	•••••	•••••	129			
8.	2.	物と心	(精神)	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	131			
文	刺	<i></i>	• • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••	•••••	133			
五十音索引										
							107			
あと	がき	: ·								